

コード	10302
作成年度	24年度

基本事業評価表

基本事業名称	安全で快適な道路整備
--------	------------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまを支える交通基盤づくり

課コード	118	関係課名	
主管課名	土木課		

基本事業の目的

歩道の整備や交通安全施設の設置と共に道路の拡幅、舗装等の整備を行い安全な道づくりにより便利で安全な住民生活と円滑な経済活動の確保や住民福祉の向上を図る。

基本事業の成果

成果指標名称 1	町道の改良率（車輛交通可能区間）	成果指標名称 2	歩道の設置延長（町道）
成果指標の積算根拠	改良済道路延長÷道路総延長	成果指標の積算根拠	整備済歩道延長÷歩道整備計画延長
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	67.3%	目標達成数値	8,884m

年		度		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
成果指標 1	目標 A	単位	%	74	76	54	57	61
	実績 B		%	67	51	51	63	
	達成率 B/A		%	91.7	66.7	93.9	110.3	
成果指標 2	目標 A	単位	m	6,729	6,797	7,450	7,802	8,162
	実績 B		m	6,794	7,091	7,148	7,303	
	達成率 B/A		%	101.0	95.9	95.9	93.6	

1次評価	現状	財源が厳しい中ではあるが、道路の改良は計画的に執行されている。しかし、未改良部が多く、事業を施行するうえで多額の事業費が必要となる。
	課題	事業を施行するうえで、多額の事業費が必要となる。また、所有権移転登記が難しいものや利用率、経済効果等が低い道路計画が多い。
	改善	用地取得等がスムーズな路線を計画的に整備していくと共に、利用率、経済効果等を検討し、事業の中止や廃止、コスト縮減等の合理化を図る。

2次評価	道路の整備は、真に必要な整備を計画的に行い、事業の優先順位については、全体的なバランスも考慮し必要度について判断すること。また、費用対効果の検討は当然必要となるが、高齢者、障がい者、児童にやさしい「福祉のまちづくり」を考慮した検討も関係課と協議し、景観等にも配慮すること。
------	--

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成23年度 直接事業費	評価の方向性
1	103020101	町道有川9・10号線改良事業	土木課	50,698千円	(途中) このまま事業を継続
2	103020102	町道江ノ浜7-1号線改良事業	土木課	1,961千円	(事後) 平成23年度で事業完了
3	103020103	町道冷水部落内線新設事業	土木課	30,800千円	(途中) このまま事業を継続
4	103020104	町道中ノ浦1・2号線改良事業	土木課	14,929千円	(途中) このまま事業を継続
5	103020105	町道有川37-1号線新設事業	土木課	5,407千円	(事後) 平成23年度で事業完了
6	103020106	町道間伏線改良事業	土木課	5,099千円	(事後) 平成23年度で事業完了
7	103020107	町道川向小河原線新設事業	土木課	9,685千円	(途中) このまま事業を継続
8	103020108	町道曾根泊崎線新設事業	土木課	3,129千円	(途中) このまま事業を継続
9	103020109	町道神ノ浦佐野原線改良事業	土木課	51,299千円	(途中) このまま事業を継続
10	103020110	町道浜ノ浦飯ノ瀬戸線改良事業	土木課	51,084千円	(途中) このまま事業を継続
11	103020111	町道有川海岸線改良事業	土木課	37,113千円	(事後) 平成23年度で事業完了
12	103020112	町道青方船崎線改良事業	土木課	11,200千円	(事後) 平成23年度で事業完了
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				272,404千円	